

令和元年度 福井県職員採用 I 種試験概要
(移住・定住促進枠)

- 申込書配布開始日 : 10月2日(水)
- 受付期間 : 10月11日(金)～11月18日(月)
- 第1次試験 : 12月8日(日)
- 第1次試験会場 : 福井大学文京キャンパス(福井市)・筑波大学東京キャンパス(東京都)
- ※試験案内・申込書は10月2日(水)にホームページにも掲載します。

1 試験区分、採用予定人員および職務内容

試験区分	採用予定人員	職務内容
土木(総合)	5人程度	知事部局、教育委員会等の各課および出先機関における専門的業務に従事
建築	1～2人程度	

※ 採用予定人員は変更になる場合があります。

2 受験資格

(1) 年齢

昭和35年4月2日以降に生まれた者(学歴は問いません。)

(2) 職務経験等

上記(1)を満たし、かつ、下記ア、イのいずれにも該当する者(証明可能なものに限る。)

ア 福井県外に本社を置く民間企業(団体および自営業者を含む。)、国の機関および福井県外の地方公共団体の機関における、県外での職務経験が平成21年4月1日から令和元年9月30日までの間において、通算して7年以上の者

- ・ 「職務経験の期間」は、民間企業等の従業員、自営業者、公務員として6月以上継続して就業していた期間のみを通算することができる。

なお、フルタイムの正規社員等として就業していた期間または勤務していた事業所におけるフルタイムの正規社員と週当たりの勤務時間が同じ勤務形態で就業していた期間(パートタイム、アルバイトの期間を除く。)のみを通算することができる。

- ・ 同一期間内に複数の職務に従事していた場合は、いずれか一つの職歴に限る。

イ 令和元年9月30日現在で、福井県外に在住の者

ただし、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者

3 試験の方法

次により、第1次試験と、第1次試験合格者に対して第2次試験を行います。
なお、筆記試験は大学卒業程度で行います。

(1) 第1次試験

試験種目 【配点】	内 容
教養試験 【100点】	公務員として必要な一般的知識および知能について、択一式による筆記試験を行います。 [40題必須解答] [120分]
論文試験 【300点】	県政の課題に対する理解度、思考力および文章による表現力等について、記述式による筆記試験を行います。 [70分]
適性検査Ⅰ	公務員として職務遂行上必要な素質および適性を有するかどうかについて検査を行います。

(2) 第2次試験

試験種目 【配点】	内 容
口述試験 【400点】	受験者の人柄、性格、職務遂行能力等について、個別面接を行います。 (詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。)
適性検査Ⅱ	公務員として職務遂行上必要な素質および適性を有するかどうかについて検査を行います。
外国語資格加点	英語の一定水準以上の語学資格を有する方について、一定点を加点します。

(3) その他

受験資格の確認	第1次試験の合格者に対し、受験資格の有無について証明書等で確認します。
---------	-------------------------------------

※ 最終合格者は、第1次試験および第2次試験の成績を総合して決定します。

※ 外国語資格加点について

次のいずれかの資格等を取得している場合は、第2次試験の総合得点に加点します。
なお、複数の資格等を取得している場合でも、申請できるのは一つの資格等に限りません。

	基 準	加 点
英語	TOEIC	730点以上
	TOEFL iBT	80点以上
	実用英語技能検定	準1級、1級

- ・有効期限があるものについては、有効期限内のものに限ります。
- ・団体受験用の TOEIC-IP についても認めます。

